

ヘルスケアロボットを活用した介護予防プログラムの開発（神奈川県みらい未病コホート研究における探索的介入研究）に関する研究のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2020年8月29日～2024年03月31日
研究課題	ヘルスケアロボットを活用した介護予防プログラムの開発（神奈川県みらい未病コホート研究における探索的介入研究）
研究の概要	<p>目的及び意義：ロボットスーツ HAL を使った介護予防は、先行している湘南ロボケアセンターの実証事業で運動能力のみならず心理・社会的な状態の改善ももたらすことが期待されている。そこで、神奈川県みらい未病コホート研究における探索的介入研究の枠組みでロボットスーツ HAL を使った介護予防の実効可能性について評価し、その効果を探るための研究を企画した。</p> <p>対象：神奈川県みらい未病コホート研究の対象者のうち、以下に合致するものをリクルートする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HAL の装着が可能な者（HAL 腰タイプ適用身体サイズの目安：身長 140-180cm、体重 80kg 以下） ・ ロコモ度チェックにてフレイル、プレフレイルに該当する者 ・ フレイルおよびプレフレイルの基準を満たすもの、あるいは、2 ステップテストでロコモ度 1（1.3 未満）、2（1.1 未満）に相当する人 <p>方法：ロボットスーツ HAL を用いた介入プログラムの完遂率を主要評価項目とする feasibility study として実施する。副次的に神奈川県みらい未病コホート研究に準じて項目を取得し、介入プログラムの効果に関する項目を探索的に検索する。</p>
研究組織	<p>研究代表者 ヘルスイノベーション研究科 教授 成松宏人</p> <p>研究分担者 ヘルスイノベーション研究科 講師 中村翔 他</p>
個人情報の取扱い	<p>本研究の実施にあたっては、ヘルシンキ宣言、「個人情報の保護に関する法律」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」および本研究計画書の記載を遵守し、協力者の人権、福祉および安全を最大限に確保する。個人情報は情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) 認証 (ISO/IEC 27001) を受けている神奈川県立がんセンター 臨床研究所内で神奈川県みらい未病コホート研究・個人情報管理者の下で保管される。</p>
その他	

対象となる方で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしく申し上げます。

〔問い合わせ先〕

研究代表者：ヘルスイノベーション研究科 教授 成松 宏人

研究分担者：ヘルスイノベーション研究科 講師 中村 翔

TEL：044-589-8100（代表）〔内線 204〕